

Numazu Wind Ensemble 32nd Concert

# 沼津ウインドアンサンブル 第32回コンサート

2018

4/29 [日・祝]

沼津市民文化センター 大ホール

開場/12:30

開演/13:30



## 沼津ウインドアンサンブル 第32回コンサートへようこそ!!

沼津ウインドアンサンブルは、今から34年前の1984年4月、28人でスタートし、2年後の1986年4月、第1回コンサートをここ沼津市民文化センターで開催しました。以来今日まで活動できましたのも皆様のご支援ご声援の賜であると、団員一同感謝しております。

近年は各種地域催事に積極的に参加し多くの方々と音楽を通してふれあい、貴重な体験をさせていただいております。「エキストラのいない団員だけのコンサート」も恒例となり大変嬉しく思います。

2018年現在団員数53名(大学生1名、社会人52名)平均年齢37.5歳。成熟したサウンドをお届けできればと思います。最後までどうぞごゆっくりお楽しみください。

### 2017年度活動

2017年	7月	22日	今沢地区コミュニティ夏祭り
	7月	23日	浮島みはるの丘納涼祭
	10月	7日	門池水辺のコンサート
	10月	14日	今沢地区秋祭り
	10月	15日	下香貫東八重地区秋祭り
	11月	4日	御殿場さつき学園祭り
	11月	5日	今沢地区コミュニティ文化祭
	11月	19日	ミュージックキー発表会
	12月	17日	子育てクリスマス音楽会
2018年	1月	7日	今沢地区成人式
	3月	4日	テクノフェア

### 沼津ウインドアンサンブル第33回コンサート

2019年4月28日(日) 沼津市民文化センター大ホール

# Program

司会：吉田克江

## 第1部

1. マーチ「春風」 南俊明
2. 天空への挑戦 ロバート・W. スミス
3. ヨークシャーバラード ジェイムズ バーンズ
4. ラッキードラゴン～第五福竜丸の記憶～ 福島弘和

## 第2部

Japanese Graffiti XV アニメヒロイン・メドレー

ベサメムーチョ

千本桜

ダンシング・ヒーロー

美女と野獣



## 指揮者紹介

## 杉澤 哲弥(すぎさわ てつや)

沼津市出身。県立沼津東高等学校を経て昭和音楽大学に入学。トランペットを前田昌言、板倉駿夫、故中山富士雄、長谷川潤、トーマス・クラモー(ベルリンフィル)、室内楽を牧野守英、田中一嘉の各氏に師事。卒業後オーケストラ、吹奏楽、金管アンサンブル、ソロ等で活躍する。2003年東京シンフォニエッタドイツ公演にトランペット奏者として参加。

現在、金管五重奏団「LiveFiveBrass」トランペット奏者。また音楽の楽しさを伝えるべく、地域に根差した音楽の普及活動や後進の指導にもあたっている。

## 指揮者による第1部プログラム解説

指揮者は、作品(楽譜)を読み、作曲家に思いを馳せながら、自分のイメージや解釈を、団員と奏でる音に乗せて演奏を創っていきます。演奏前に一読していただくと少し面白く演奏が聴けるかも…!?

### マーチ「春風」

北海道で高校の教師をされている南俊明先生作曲の明るくさわやかなマーチです。春を感じるさわやかなメロディが前半と後半に一つずつ出てきますが、様々な楽器でしっとりと歌い上げられ、後半にピッコロのかわいい Solo あった後、ラストは春がいろいろなところに芽吹いている様子を表すかのように、メロディが重なった部分が出てきます。静かに春を感じる風が、最後はダイナミックに春の訪れを喜ぶかのように見せ場を迎えるところがこの曲の聴きどころです。ちなみに作曲当初は「春風」ではなく「秋風」だったのかなんとか?

### 天空への挑戦

この曲はアメリカの作曲家ロバート・W・スミスがアラバマ州ハンツヴィルのチャレンジャー中学校のために書いた曲です。ホルンのソロから始まり、木管とホルンによる美しいコラールのあと速い主部に入ります。ここは短調で魅力的な美しいメロディが木管楽器で歌われ、途中長調となって金管も加わります。中間部はゆっくりとした5/4拍子の表情となりますが、実はこの曲、速くなってからは最後まで曲のスピードはほぼ一定です。”テンポが変わらない中で景色だけが変化し、様々な表情を見せる” そのようにお聴かせできたらと思って演奏しております。

### ヨークシャーバラード

アメリカの作曲家で数々の吹奏楽の名作を残しているジェームズ・バーンズが友人に捧げた曲で、イギリスのヨークシャー地方の民謡のような静かで美しい旋律をもったバラードです。16小節からなる美しいメロディをまず低音域のクラリネットとアルトサクスが柔らかくやさしく歌い出し、2回目はフルートなどの高音の木管楽器にひきつがれてくり返されます。3回目は転調して金管楽器を中心としたアンサンブルとなり、曲のクライマックスを迎えた後、木管楽器による余韻が残るような後奏で静かに終わります。この曲は聴いてすぐに「やりたい!」と思いました。簡単で美しいメロディを歌い上げるのは、テクニカルな曲を演奏するよりも難しいと思っています。一人一人が自分の楽器に歌を伝え、みんなの思いがこの美しい曲に乗って、聴き手の皆さんの心に届けられたらと思います。

### ラッキードラゴン ～第五福竜丸の記憶～

吹奏楽の多くの作品を手掛ける人気作曲家福島弘和さんが、アメリカによるビキニ環礁水爆実験の際に、たまたま被爆してしまったマグロ漁船第五福竜丸を題材に描いた「ここが家だ」(ベン・シャーン作)と言う絵本に出会ったのがきっかけで作曲されました。

ラッキードラゴン(福竜)という名前とは裏腹に、水爆実験での被爆の悲劇を音楽で見事に表現している作品となっています。曲の途中までは事実になぞった表現で、後半の明るくなった部分は、船の魂である福竜が船体から離れ、本当の意味での「ラッキードラゴン」となって天に昇って行くイメージで作られています。特に前半部分の表現は秀逸で、音楽の持つ力が巧みに表現されていてワクワクドキドキします! そんな音楽の巧みな表現や緊迫感を皆さんにお届けできたら幸いです。そして作曲者も望むようにこの曲を通して、演奏者も、コンサートを聴きに来てくれたお客様も この出来事や今も続いている核実験などについて考え、感じてもらえたらと思います。



# Member

## Conductor

杉澤 哲弥

## Piccolo-Flute

神澤 聡子

斉藤 誠

渋谷 晴美

関口 ゆき

村野 友美

## Clarinet

市川 公彦

小川 友樹

沖津 敦美

長田 久実

後藤 照美

関根 綾子

津田 絢子

中村 健吾

橋本 潤子

廣田 みな美

\* 日吉由美子

増田真由美

## Bass Clarinet

高嶋 広幸

田辺 友結

## Alto Saxophone

上枝 郁美

原田 耕佑

日吉 祥子

日野原 志乃

山本 裕子

湯川 麻美

## Tenor Saxophone

鈴木 菜津美

藤浪 佳子

## Baritone Saxophone

横田 聖菜

## Horn

石川 樹里

市川 美南海

桐原 孝文

中山 秀昭

## Percussion

幾島 貴美

塩谷 久美

曾根 夕夏

露木 遵

細川 多美子

## Trumpet

内山 弘基

笹本 千尋

嶋崎 みわ

鈴木 景祐

曾根 一倫

湯川 司

## Trombone

長倉 清隆

藤田 誠

室伏 悠磨

## Euphonium

笹原 孝昭

白山 ゆかり

## Tuba

赤木 祐太

\* 新メンバー



私達と一緒に演奏してみませんか？

音楽が好きで練習に参加できる方（高校生不可）ならブランクは問いません。

特に「ホルン」「チューバ」「パーカッション」の方お待ちしております。

詳しくは事務局又は、ホームページにてお問合せください。

【練習日】 火曜日（夜間）

【練習場所】 沼津市民文化センター 第一リハーサル室

【お問合せ】 事務局 市川音楽教室 代表：市川

TEL : 055-966-6173 WEB : <http://nwind.boo.jp>

